



## 2023年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月7日

上場会社名 協立電機株式会社

上場取引所 東

コード番号 6874 URL <https://www.kdwan.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西 信之

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 平井 伸太郎

TEL 054-288-8899

四半期報告書提出予定日 2023年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年6月期第2四半期の連結業績(2022年7月1日～2022年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第2四半期	15,600	14.9	932	27.0	971	27.6	607	17.3
2022年6月期第2四半期	13,576	3.8	733	72.0	761	56.3	517	78.4

(注) 包括利益 2023年6月期第2四半期 603百万円 (7.1%) 2022年6月期第2四半期 648百万円 (50.3%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年6月期第2四半期	150.97	
2022年6月期第2四半期	128.72	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年6月期第2四半期	26,923	15,375	54.6
2022年6月期	25,512	14,999	56.2

(参考) 自己資本 2023年6月期第2四半期 14,709百万円 2022年6月期 14,348百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年6月期		0.00		55.00	55.00
2023年6月期		0.00			
2023年6月期(予想)				65.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	32,500	14.7	1,750	15.8	1,800	12.3	1,200	12.9	298.20

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期2Q	4,369,200 株	2022年6月期	4,369,200 株
期末自己株式数	2023年6月期2Q	344,994 株	2022年6月期	344,954 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期2Q	4,024,219 株	2022年6月期2Q	4,024,246 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症への対応も新たな段階へ進み中、景気動向の持ち直しの兆しも見られたものの、一方では世界的な原材料やエネルギー価格の高騰、金融引き締めによる為替の変動といったリスクも顕在化し、依然として不透明感が拭えないまま推移いたしました。

当社グループとしましては、経営基本方針としている「One Stop Shopping」施策を引き続き推し進め、受注範囲の拡大及び収益性の向上を目指し、新たなビジネスモデルの構築に尽力して参りました。人手不足が深刻化する環境下での省人・省力化投資によるロボットに対する需要拡大、さらにはロボットの作業範囲を広げるAIの進展等、当社グループには強い追い風が吹いております。当第2四半期連結累計期間においては製造業における設備投資意欲は依然旺盛なものの、多くの業界では半導体や樹脂不足等の影響がまだまだ根強く、これに原材料価格や輸送費の高騰等を受け、引き続き需要超過の状況が続いております。

国内外のお客様におかれましては、生産量そのものは殆どコロナ前に回復しております。今後は、新規の設備投資・研究開発投資が一時的な波はあるにせよさらに拡大していくことが予想されます。設備・研究開発投資依存型のビジネスモデルの当社グループの業績は、多少の時差を伴って拡大期を迎えるものと予想しております。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間における売上高は156億円（前年同四半期比14.9%の増）となり、損益面としましては営業利益が9億32百万円（同27.0%の増）、経常利益が9億71百万円（同27.6%の増）、親会社株主に帰属する四半期純利益が6億7百万円（同17.3%の増）となりました。

なお、当社グループのセグメント別概況は次のとおりです。

#### <インテリジェントFAシステム事業>

インテリジェントFAシステム事業では、製造業のお客様の堅調な設備投資意欲に支えられ、コロナ禍でのIoTを活用した設備投資の増大等により各種検査装置が好調だったこと、水質検査ビジネスや各種自動化システムの需要が拡大していること等により比較的順調に推移したものの、原材料価格等の高騰の影響から、前年同四半期に比べ増収・減益となりました。

以上の結果、インテリジェントFAシステム事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は48億86百万円（前年同四半期比4.2%の増）、営業利益は4億75百万円（同9.6%の減）となりました。

#### <IT制御・科学測定事業>

当事業のうちIT制御は主として製造業の合理化・研究開発の自動化等を目的とした設備投資の対象であるため、比較的景況の影響を受け易い傾向にあります。一方、当事業でも科学測定事業は科学分析・計測機器等に代表される企業の新製品開発を目的とする部門や品質管理部門を対象とするため、景気の動向に左右されにくく、安定的な分野であります。当第2四半期連結累計期間においては研究開発投資は依然旺盛であり、これに加え製造業のお客様の生産量増大に伴う合理化投資等が堅調に推移し、前年同四半期に比べ増収・増益となりました。

以上の結果、IT制御・科学測定事業の当第2四半期連結累計期間における売上高は106億97百万円（前年同四半期比20.6%の増）、営業利益は5億90百万円（同78.1%の増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における資産の合計額は269億23百万円で、前連結会計年度末に比べ14億11百万円の増加となりました。これは主として現金及び預金が減少した一方、受取手形、売掛金及び契約資産・電子記録債権を合わせた売上債権と商品及び製品・仕掛品・原材料の棚卸資産と有形固定資産のその他が増加したこと等によるものであります。

負債につきましては、負債の合計額が115億48百万円で、前連結会計年度末に比べ10億35百万円の増加となりました。これは主として支払手形及び買掛金・電子記録債務を合わせた仕入債務が増加したこと等によるものであります。

純資産につきましては、純資産の合計額が153億75百万円で、前連結会計年度末に比べて3億75百万円の増加となりました。これは主として親会社株主に帰属する四半期純利益等による利益剰余金が増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本資料に記載されております業績予想につきましては、2022年8月8日に公表いたしました予想数値から変更ありません。なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	6,812,788	5,296,722
受取手形、売掛金及び契約資産	6,698,260	8,546,396
電子記録債権	2,457,657	2,301,031
商品及び製品	516,543	753,487
仕掛品	506,292	731,114
原材料	592,638	657,545
その他	119,594	214,421
貸倒引当金	△39,568	△39,649
流動資産合計	17,664,206	18,461,070
固定資産		
有形固定資産		
土地	4,041,222	4,041,222
その他(純額)	1,286,515	1,639,578
有形固定資産合計	5,327,738	5,680,801
無形固定資産		
132,225		118,728
投資その他の資産		
投資有価証券	1,577,524	1,740,001
その他	1,092,869	1,205,182
貸倒引当金	△282,555	△282,606
投資その他の資産合計	2,387,837	2,662,577
固定資産合計	7,847,801	8,462,107
資産合計	25,512,008	26,923,177
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,242,924	6,200,076
電子記録債務	1,511,723	1,375,306
短期借入金	-	100,000
1年内返済予定の長期借入金	1,100,000	700,000
未払法人税等	310,454	347,631
賞与引当金	126,240	129,730
役員賞与引当金	47,350	-
その他	891,975	1,015,375
流動負債合計	9,230,669	9,868,120
固定負債		
長期借入金	780,000	1,180,000
退職給付に係る負債	435,677	440,703
その他	65,836	59,252
固定負債合計	1,281,513	1,679,956
負債合計	10,512,182	11,548,076

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,441,440	1,441,440
資本剰余金	1,872,124	1,872,124
利益剰余金	11,246,213	11,632,400
自己株式	△424,862	△424,941
株主資本合計	14,134,915	14,521,023
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	220,056	193,348
退職給付に係る調整累計額	△6,026	△5,074
その他の包括利益累計額合計	214,029	188,273
非支配株主持分	650,880	665,803
純資産合計	14,999,825	15,375,100
負債純資産合計	25,512,008	26,923,177

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日)
売上高	13,576,095	15,600,638
売上原価	10,957,791	12,721,929
売上総利益	2,618,304	2,878,709
販売費及び一般管理費	1,884,429	1,946,661
営業利益	733,874	932,047
営業外収益		
受取利息	1,397	1,364
受取配当金	13,251	14,343
仕入割引	15,240	16,716
為替差益	3,975	-
雑収入	13,578	10,958
営業外収益合計	47,444	43,382
営業外費用		
支払利息	1,840	1,903
売上割引	2,187	1,441
為替差損	-	687
貸倒引当金繰入額	15,780	-
雑損失	-	21
営業外費用合計	19,807	4,054
経常利益	761,510	971,376
特別利益		
固定資産売却益	19	136
投資有価証券売却益	82,443	893
保険解約返戻金	4,012	-
特別利益合計	86,476	1,030
特別損失		
固定資産除却損	73	0
特別損失合計	73	0
税金等調整前四半期純利益	847,913	972,406
法人税等	300,669	340,223
四半期純利益	547,244	632,183
非支配株主に帰属する四半期純利益	29,262	24,662
親会社株主に帰属する四半期純利益	517,982	607,521



## 四半期連結包括利益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日)
四半期純利益	547,244	632,183
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	100,579	△30,107
退職給付に係る調整額	982	951
その他の包括利益合計	101,561	△29,155
四半期包括利益	648,806	603,027
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	606,876	581,764
非支配株主に係る四半期包括利益	41,930	21,262

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2021年7月1日 至2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2022年7月1日 至2022年12月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	847,913	972,406
減価償却費	85,164	89,153
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△50,945	131
賞与引当金の増減額(△は減少)	△31,021	3,490
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△35,700	△47,350
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△440	6,383
受取利息及び受取配当金	△14,648	△15,707
支払利息	1,840	1,903
為替差損益(△は益)	△784	818
有形固定資産売却損益(△は益)	△19	△136
有形固定資産除却損	73	0
投資有価証券売却損益(△は益)	△82,443	△893
売上債権の増減額(△は増加)	△739,987	△1,691,510
棚卸資産の増減額(△は増加)	△405,126	△526,673
仕入債務の増減額(△は減少)	27,904	820,734
その他	180,994	30,118
小計	△217,227	△357,130
利息及び配当金の受取額	14,899	15,945
利息の支払額	△1,840	△1,903
法人税等の支払額	△141,181	△314,045
営業活動によるキャッシュ・フロー	△345,349	△657,134
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△50,000	-
有形固定資産の取得による支出	△221,782	△416,576
有形固定資産の売却による収入	98,469	136
無形固定資産の取得による支出	△18,294	△6,056
投資有価証券の取得による支出	△10,325	△210,970
投資有価証券の売却による収入	145,343	2,181
貸付けによる支出	△184,000	△129,000
貸付金の回収による収入	204,825	28,152
投資活動によるキャッシュ・フロー	△35,763	△732,133
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	-	100,000
長期借入れによる収入	-	800,000
長期借入金の返済による支出	-	△800,000
自己株式の取得による支出	-	△79
配当金の支払額	△220,019	△219,860
非支配株主への配当金の支払額	△4,835	△6,340
財務活動によるキャッシュ・フロー	△224,854	△126,279
現金及び現金同等物に係る換算差額	573	△519
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△605,394	△1,516,066
現金及び現金同等物の期首残高	6,287,688	6,812,788
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,682,294	5,296,722

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間(自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,691,645	8,870,147	13,561,793	14,301	13,576,095
セグメント間の内部売上高又は振替高	305,215	267,866	573,081	36,947	610,028
計	4,996,861	9,138,014	14,134,875	51,249	14,186,124
セグメント利益	526,609	331,736	858,346	44,767	903,113

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

## 2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	858,346
「その他」の区分の利益	44,767
全社費用(注)	△169,239
四半期連結損益計算書の営業利益	733,874

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

## 3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期連結累計期間(自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計
	インテリジェントFAシステム事業	IT制御・科学測定事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,886,555	10,697,084	15,583,639	16,999	15,600,638
セグメント間の内部売上高又は振替高	323,841	276,287	600,128	37,758	637,887
計	5,210,396	10,973,371	16,183,768	54,758	16,238,526
セグメント利益	475,933	590,949	1,066,882	47,168	1,114,050

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、不動産賃貸等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	1,066,882
「その他」の区分の利益	47,168
全社費用(注)	△182,002
四半期連結損益計算書の営業利益	932,047

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。